①食育月間の取組

(6月の実績)

	(6月の実績)
提出都道府県名政令指定都市名	山梨県
取組市町村名取組団体・企業名	都留市立禾生第一小学校
取組の名称	山梨県産食材活用 WEEK
実 施 時 期	6月中旬
取組内容	自分たちの生まれ育っている土地ではどのような食材があるのかを知ることを通し、郷土愛・食べ物の大切さを育むことが出来るように行いました。また地場産物を活用することで、地産地消が進み、持続可能な社会の実現につながることを、給食時間の指導を通して伝えました。コロナ禍であるので、よく噛むことの指導を継続している。地場産物を味わって食べる姿が見られました。
	第 3 週 平均 : 6 8.8 % ※ 地場産物金額割合(%) = (地域+県内食品数金額) / 総食品数金額× I 0 0

家庭へは、おたよりを通して、 活用した地場産物の紹介・ 食育月間についての啓発を 行いました。



① 食育月間の取組		
提出都道府県名	山梨県	
政令指定都市名	四天小	
取組市町村名		
取組団体・企業名	学 校 名:富士吉田市立吉田小学校	
取組の名称	毎月の給食指導の実施、フードロス調査の実施	
実 施 時 期	6月	
取 組 内 容	●6月の給食目標について各学級で指導資料を基に指導を行いました。	
	< 6 月の給食目標 よくかんで丈夫な歯をつくろう!>	
	ねらい じょうぶな骨や歯をつくるための食生活を心がける。	
	指導内容 1年 牛乳にはカルシウムがたくさん入っていることを知る。	
	2年 よくかんで食べることが体に良いことを知る。	
	3年 カルシウムの働きを知る。	
	4年 よくかむことの効果を知る。	
	5年 カルシウムが成長期に大切な栄養素であることを知る。	

に過ごすことを意識して、いろいろな食べ物を好き嫌いせずに食べようとする。」こ とを重点に指導しました。

「よくかんで食べることの大切さを知り、よくかんで食べることができる。」「健康

❷給食の残食(パンと牛乳)調べの実施。(フードロス減少の取組として)

6年 カルシウムの上手なとり方を知る。

|6月の牛乳廃棄数| R3年度 494本 ⇒ R4年度 213本

6月のパン廃棄数 R3年度 21キロ ⇒ R4年度 17キロ

給食委員会の取組として、残さず食べる呼びかけと、毎日の牛乳とパンの廃棄数を記 録して6月1ヶ月の残数を全校に発表しました。(7月も記録を続けている)

全校の取組により、牛乳は昨年度より半減し、パンも3分の1減りました。



【6月の牛乳、パン調べ】

みなさん「フードロス」という言葉を知っていますか?

「フードロス」というのは、まだ養べられるのに、「いらない」といってか んたんに養べ物を捨ててしまうことです。

輪 食委員会では、「もったいない」という心で食べ物をだいじにして、 もゅうしょく た。のこ かっ のこ がっりにゅう サラリュラした 紛 食 で食べ残しを減らしたいと思い、残した 牛 乳 とバンの数 量調べ をしました。6月の結果は

生乳…213本 パン…17.3 kgでした。

まな、 作乳が494本、パンが21.1キログラムでした。 今年は 去年よりとても少なくてすばらしい結果でした。 GDDD

みなさん、牛乳をたくさんのんでくれてありがとうございます。バンを たくさん食べてくれてありがとうございます。

もちろん、食べきれない時は残してだいじょうぶです。食べられる分だ け食べてください。罐いなものも残してかまいません。でも、そのとき、 ちょっとだけ、「もったいない」を聞い出してくださいね。そしていつか好 き嫌いのない子になってくれたらうれしいです。

ちなみに、みなさんの大好きな「ミルメーク」のときは牛乳の残りが、 5本でした!!ミルメークがなくても、毎日このくらいだといいなと思っ て、 給 食委員会は、給 食の片付けをしています。

これからも、協力よろしくお願いします。

